



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 株式会社セブン銀行 上場取引所 東
 コード番号 8410 URL https://www.sevenbank.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 舟竹 泰昭
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員企画部長 (氏名) 河田 久尚 (TEL) 03-3211-3041
 定時株主総会開催予定日 2021年6月21日 配当支払開始予定日 2021年6月1日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月22日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(表示単位未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	137,267	△7.5	35,640	△10.5	25,905	△0.9
2020年3月期	148,553	0.8	39,836	△2.1	26,162	97.6

(注) 包括利益 2021年3月期 25,605百万円 (△1.2%) 2020年3月期 25,939百万円 (98.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	22.01	22.00	11.3	3.1	25.9
2020年3月期	22.14	22.11	12.0	3.5	26.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △796百万円 2020年3月期 △4,770百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,197,158	234,676	19.4	198.40
2020年3月期	1,085,885	222,833	20.3	187.73

(参考) 自己資本 2021年3月期 233,269百万円 2020年3月期 221,212百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	136,039	△32,770	△13,555	937,945
2020年3月期	89,619	△5,801	△16,009	848,446

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	12,970	49.6	6.0
2021年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00	12,972	49.9	5.6
2022年3月期 (予想)	—	5.50	—	5.50	11.00		65.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,600	△2.5	12,700	△32.4	8,900	△37.4	7.56
通期	137,600	0.2	28,300	△20.5	19,700	△23.9	16.75

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	1,179,308,000株	2020年3月期	1,179,129,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	3,587,793株	2020年3月期	798,656株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	1,176,755,861株	2020年3月期	1,181,606,783株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	111,672	△7.1	34,593	△23.1	15,825	△42.8
2020年3月期	120,275	0.5	45,013	4.5	27,675	89.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益			
	円 銭		円 銭			
2021年3月期	13.44		13.44			
2020年3月期	23.42		23.39			

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,192,358	231,687	19.4	197.06
2020年3月期	1,091,287	229,866	21.0	194.84

(参考) 自己資本 2021年3月期 231,687百万円 2020年3月期 229,591百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,200	△1.7	12,500	△29.8	8,600	△30.2	7.31
通期	110,900	△0.6	27,300	△21.0	18,900	19.4	16.07

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 次期の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. その他	20
役員の異動	20

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。
説明会の音声については、開催後当社Webサイトに掲載する予定です。

2021年5月10日（月） アナリスト・機関投資家向け決算説明会（電話会議）

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の影響により、サービス消費をはじめとする個人消費や企業活動は著しく停滞し、厳しい状況が続きました。収束時期が未だ見通せない中、一部地域では感染力が強い新型コロナウイルス感染症（変異株）による感染再拡大もみられ予断を許さない状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループは、お客さま、お取引先さま、従業員の安全確保を最優先に、「安心・安全」なATMサービス等を提供し続ける社会インフラとしての使命を果たすことに努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による個人消費停滞や外出自粛、生活様式の急激な変化等によりATM利用件数が減少したことを主因に当連結会計年度の当社連結業績は、経常収益137,267百万円、経常利益35,640百万円、親会社株主に帰属する当期純利益25,905百万円となりました。

なお、セブン銀行単体業績は、経常収益111,672百万円、経常利益34,593百万円となりました。また、当社を取り巻く環境及び今後の業績の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩すことといたしました。個別決算において繰延税金資産の一部7,636百万円を取り崩し、同額を法人税等調整額に計上したことにより、当期純利益15,825百万円となりました。

(経営成績)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前年同期比
経常収益	148,553	137,267	7.5%減
経常利益	39,836	35,640	10.5%減
親会社株主に帰属する 当期純利益	26,162	25,905	0.9%減

セグメント別の概況は、以下のとおりであります。

①国内事業セグメント

・ATMプラットフォーム事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による厳しい状況が続きましたが、各種キャッシュレス決済を「安心・安全」に利用する手段として、一定の認知度を獲得した当社ATMを利用した各種キャッシュレス決済への現金でのチャージ取引件数が順調に増加したことにより、ATM総利用件数は前年同期とほぼ同水準で推移いたしました。

また、総務省が実施するマイナポイント事業において申込支援端末を提供する民間事業者として採択され、2020年8月より当社ATMにて、マイナポイントの申込みができるようになりました。従来の概念に捉われないATMの価値創造を図る「ATM+（プラス）の世界」の実現を着実に進めております。

2021年3月末現在のATM設置台数は25,676台（2020年3月末比1.8%増）、当連結会計年度のATM1日1台当たり平均利用件数は90.5件（前年同期比1.7%減）、ATM総利用件数は836百万件（同1.5%減）となりました。なお、2021年3月末現在の提携金融機関等は613社（注）、第4世代ATMの入替設置は順調に進捗し、2021年3月末時点での設置台数は6,020台となりました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により先行き不透明な事業環境が予想されますが、従来の概念に捉われないATMの価値創造を通じ、社会の変化・お客さまニーズの変化に柔軟に対応したATMプラットフォーム事業を今後も推進してまいります。

（注）JAバンク及びJFマリンバンクについては、業態としてそれぞれ1つとしております。

・決済口座事業

2020年4月に提供を開始したスマートフォンアプリ「Myセブン銀行」は、オンラインでの本人確認に対応し最短10分で口座開設ができる即時口座開設サービスとして高い評価をいただき、2021年3月末現在、個人のお客さまの預金口座数は2,364千口座（2020年3月末比8.4%増）と順調に増加しております。個人向け預金残高は5,190億円（同13.1%増）、個人向けローンサービスの残高は243億円（同4.3%増）となりました。

また、外国人居住者の日本における生活利便性向上のため金融・生活を総合的にサポートすることを目指し、株式会社新生銀行との合弁会社である当社連結子会社の株式会社C r e d d F i n a n c e（当社出資比率60%）が株式会社アプラスと共同で2020年8月には、外国人居住者向けクレジット「SAndy Credit Card」、2020年10月には外国人居住者向け目的別ローン「SAndy Personal Loan」を販売、2021年3月には当社連結子会社の株式会社セブン・グローバルレミットがスマートフォンアプリによる海外送金サービス「SAndy」の提供を開始いたしました。

当社は社会の変化に伴い顕在化する課題解決への貢献をビジネス機会と捉え、これまで培ったノウハウに加え、外部企業とも連携し、さまざまなお客さまのニーズに応じた新たな金融サービスを提供することを目指してまいります。

②海外事業セグメント

・米国

当社連結子会社のFCTI, Inc. は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、2020年3月よりATM利用件数に減少がみられましたが、2020年5月以降、経済活動再開や失業保険給付のATMでの受取り等の動きを主因に前年同期を大幅に上回るATM利用件数となり、当期間は前年同期とほぼ同水準の利用件数となりました。米国セブン-イレブン店舗以外に設置している低採算ATMを計画的に整理し、2020年12月末時点でATM設置台数は9,368台（2019年12月末比13.9%減）、うち米国セブン-イレブン店舗内設置ATMは8,553台（同1.0%増）となりました。

また、FCTI, Inc. の連結対象期間（2020年1～12月）の業績は、低採算ATMの計画的な整理、政策金利の引下げによる資金調達費用の低下等により経常収益227.0百万米ドル（前年同期間比10.6%減）、経常利益22.8百万米ドル（同263.2%増）、当期純利益24.6百万米ドル（同268.5%増）となりました。

・アジア

インドネシアにおける当社連結子会社PT. ABADI TAMBAH MULIA INTERNASIONALは、コロナ禍においても着実に事業を推進し、2020年12月末時点のATM設置台数は750台（2019年12月末比275.0%増）と大幅に増加しております。

また、フィリピンにおける当社連結子会社Pito AxM Platform, Inc. は、2021年2月にフィリピン国内のセブン-イレブン店舗へATMを設置し、ATM運営事業を開始いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

a. 資産

総資産は1,197,158百万円となりました。そのうちATM運営のために必要な現金預け金が937,945百万円と過半を占めております。その他、主に為替決済、日本銀行当座貸越取引等の担保として必要な有価証券が78,154百万円、提携金融機関との一時的な立替金であるATM仮払金が83,681百万円となっております。

b. 負債

負債は962,482百万円となりました。このうち主なものは預金であり、その残高は（譲渡性預金を除く）782,658百万円となっております。このうち、個人向け普通預金残高が383,290百万円、定期預金残高が135,722百万円となっております。

c. 純資産

純資産は234,676百万円となりました。このうち利益剰余金は168,694百万円となっております。なお、連結自己資本比率（国内基準）は47.93%（速報値）となっております。

(財政状態)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
総資産	1,085,885	1,197,158	111,273
負債	863,051	962,482	99,430
純資産	222,833	234,676	11,842

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より89,498百万円増加し、937,945百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益35,655百万円、預金の純増減98,898百万円等の増加要因が、資金運用収益△3,609百万円等の減少要因を上回ったことにより、136,039百万円の収入となりました。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有価証券の取得による支出△20,484百万円、無形固定資産の取得による支出△14,808百万円等の減少要因が、有価証券の償還による収入13,084百万円等の増加要因を上回ったことにより、32,770百万円の支出となりました。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額△12,968百万円、自己株式の取得による支出△770百万円等の減少要因により、13,555百万円の支出となりました。

（4）次期の見通し

次期の連結業績については、経常収益137,600百万円（前年同期比0.2%増）、経常利益28,300百万円（同20.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益19,700百万円（同23.9%減）を予想しております。

また、セブン銀行単体では、経常収益110,900百万円（同0.6%減）、経常利益27,300百万円（同21.0%減）、当期純利益18,900百万円（同19.4%増）を予想しております。

最終年度を2026年3月期とする中期経営計画を2021年5月に策定いたしました。本中期経営計画では、最終年度の連結経常収益170,000百万円、連結経常利益35,000百万円、連結自己資本当期純利益率8.0%以上を目標としております。

（連結業績予想）

	2022年3月期	
		前年同期間比
経常収益	1,376億円	0.2%増
経常利益	283億円	20.5%減
親会社株主に帰属する当期純利益	197億円	23.9%減

※前提となる為替レート：U.S. \$1=103.00円

（セブン銀行単体業績予想）

	2022年3月期	
		前年同期間比
経常収益	1,109億円	0.6%減
経常利益	273億円	21.0%減
当期純利益	189億円	19.4%増

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	848,446	937,945
有価証券	70,911	78,154
貸出金	23,283	24,329
外国為替	0	0
A T M仮払金	81,965	83,681
その他資産	16,365	17,442
有形固定資産	13,985	19,218
建物	1,630	1,690
A T M	9,042	14,342
その他の有形固定資産	3,312	3,185
無形固定資産	29,665	34,857
ソフトウェア	20,930	26,215
その他の無形固定資産	8,734	8,642
退職給付に係る資産	378	909
繰延税金資産	909	707
貸倒引当金	△25	△88
資産の部合計	1,085,885	1,197,158
負債の部		
預金	683,760	782,658
譲渡性預金	800	750
借入金	196	591
社債	105,000	105,000
A T M仮受金	45,052	47,046
その他負債	27,288	25,098
賞与引当金	573	610
退職給付に係る負債	3	6
役員退職慰労引当金	4	—
株式給付引当金	236	634
繰延税金負債	137	87
負債の部合計	863,051	962,482
純資産の部		
資本金	30,702	30,724
資本剰余金	30,757	30,724
利益剰余金	155,760	168,694
自己株式	△338	△1,081
株主資本合計	216,882	229,061
その他有価証券評価差額金	499	440
為替換算調整勘定	3,767	3,407
退職給付に係る調整累計額	62	359
その他の包括利益累計額合計	4,329	4,207
新株予約権	274	—
非支配株主持分	1,346	1,407
純資産の部合計	222,833	234,676
負債及び純資産の部合計	1,085,885	1,197,158

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	148,553	137,267
資金運用収益	3,569	3,609
貸出金利息	3,451	3,475
有価証券利息配当金	26	29
コールローン利息	0	1
預け金利息	90	102
役務取引等収益	144,280	131,709
受入為替手数料	3,062	3,438
A T M受入手数料	136,486	123,501
その他の役務収益	4,730	4,769
その他業務収益	281	201
その他経常収益	422	1,746
その他の経常収益	422	1,746
経常費用	108,716	101,626
資金調達費用	674	539
預金利息	99	67
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△12	△9
借入金利息	15	14
社債利息	570	467
役務取引等費用	40,305	35,360
支払為替手数料	1,591	1,773
A T M設置支払手数料	31,013	28,282
A T M支払手数料	4,886	2,444
その他の役務費用	2,813	2,859
営業経費	62,813	64,308
その他経常費用	4,922	1,418
貸倒引当金繰入額	2	63
その他の経常費用	4,920	1,355
経常利益	39,836	35,640
特別利益	91	273
固定資産処分益	91	273
特別損失	147	258
固定資産処分損	147	258
税金等調整前当期純利益	39,780	35,655
法人税、住民税及び事業税	13,840	9,867
法人税等調整額	△164	51
法人税等合計	13,675	9,918
当期純利益	26,105	25,737
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△57	△168
親会社株主に帰属する当期純利益	26,162	25,905

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	26,105	25,737
その他の包括利益	△165	△131
その他有価証券評価差額金	7	△59
為替換算調整勘定	△53	△369
退職給付に係る調整額	△119	296
包括利益	25,939	25,605
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	26,019	25,782
非支配株主に係る包括利益	△79	△177

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,679	30,661	147,094	△352	208,083
当期変動額					
新株の発行	23	23			46
剰余金の配当			△13,639		△13,639
親会社株主に帰属する当期純利益			26,162		26,162
自己株式の取得				△3,857	△3,857
自己株式の処分				13	13
自己株式の消却			△3,857	3,857	—
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		73			73
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	23	96	8,665	13	8,798
当期末残高	30,702	30,757	155,760	△338	216,882

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	492	3,798	182	4,473	320	11	212,890
当期変動額							
新株の発行							46
剰余金の配当							△13,639
親会社株主に帰属する当期純利益							26,162
自己株式の取得							△3,857
自己株式の処分							13
自己株式の消却							—
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							73
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7	△31	△119	△143	△46	1,334	1,145
当期変動額合計	7	△31	△119	△143	△46	1,334	9,943
当期末残高	499	3,767	62	4,329	274	1,346	222,833

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,702	30,757	155,760	△338	216,882
当期変動額					
新株の発行	21	21			43
剰余金の配当			△12,971		△12,971
親会社株主に帰属する当期純利益			25,905		25,905
自己株式の取得				△770	△770
自己株式の処分				27	27
自己株式の消却					—
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減		△54			△54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	21	△33	12,934	△742	12,179
当期末残高	30,724	30,724	168,694	△1,081	229,061

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	499	3,767	62	4,329	274	1,346	222,833
当期変動額							
新株の発行							43
剰余金の配当							△12,971
親会社株主に帰属する当期純利益							25,905
自己株式の取得							△770
自己株式の処分							27
自己株式の消却							—
連結子会社に対する持分変動に伴う資本剰余金の増減							△54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△59	△360	296	△122	△274	60	△336
当期変動額合計	△59	△360	296	△122	△274	60	11,842
当期末残高	440	3,407	359	4,207	—	1,407	234,676

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	39,780	35,655
減価償却費	14,634	14,070
持分法による投資損益 (△は益)	4,770	796
貸倒引当金の増減 (△)	1	63
賞与引当金の増減額 (△は減少)	36	45
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△106	△100
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1	△4
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	69	397
資金運用収益	△3,569	△3,609
資金調達費用	674	539
有価証券関係損益 (△)	38	88
固定資産処分損益 (△は益)	56	△14
貸出金の純増 (△) 減	△595	△1,045
預金の純増減 (△)	5,095	98,898
譲渡性預金の純増減 (△)	△10	△50
借入金の純増減 (△)	△9,807	404
普通社債発行及び償還による増減 (△)	△30,000	—
A T M未決済資金の純増 (△) 減	77,146	274
資金運用による収入	3,840	3,815
資金調達による支出	△805	△613
その他	1,398	△213
小計	102,648	149,397
法人税等の支払額	△13,029	△13,358
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,619	136,039
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△16,171	△20,484
有価証券の償還による収入	27,920	13,084
有形固定資産の取得による支出	△4,547	△10,436
有形固定資産の売却による収入	98	273
無形固定資産の取得による支出	△11,100	△14,808
無形固定資産の売却による収入	—	100
持分法適用関連会社株式の取得による支出	△2,000	△499
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,801	△32,770
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	1,487	183
ストックオプションの行使による収入	0	0
配当金の支払額	△13,635	△12,968
自己株式の取得による支出	△3,857	△770
その他	△3	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,009	△13,555
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	△213
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	67,796	89,498
現金及び現金同等物の期首残高	780,650	848,446
現金及び現金同等物の期末残高	848,446	937,945

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前題に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて）

有価証券の減損要否の判断にあたり、一部の出資先についてはその事業内容を勘案したうえで新型コロナウイルス感染症の影響が当連結会計年度末以降においても一定期間は残ると仮定し、事業計画値に反映したうえで会計上の見積りを行っております。この結果、当連結会計年度において、減損は不要と判断しております。

なお、上記見積りは連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づくものの、新型コロナウイルス感染症拡大の状況やその経済への影響が変化した場合には、翌連結会計年度以降に係る連結財務諸表に影響を与える場合があります。

（セグメント情報）

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定や業績評価のために、定期的に経営成績等の報告を受ける対象となっているものであります。

当社グループは、国内で事業活動を行う「国内事業セグメント」、及び海外で事業活動を行う「海外事業セグメント」の2つを報告セグメントとしております。「国内事業セグメント」では、日本国内においてATM事業を中心とする銀行業等を展開しており、「海外事業セグメント」では、米国及びインドネシアを中心にATM事業を展開しております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	国内事業	海外事業	計		
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	120,864	27,843	148,707	△154	148,553
セグメント間の 内部経常収益	26	—	26	△26	—
計	120,890	27,843	148,733	△180	148,553
セグメント利益又は損失(△)	39,920	△14	39,906	△69	39,836
セグメント資産	1,090,637	9,930	1,100,567	△14,682	1,085,885
その他の項目					
減価償却費	13,669	965	14,634	—	14,634
資金運用収益	3,575	3	3,579	△10	3,569
資金調達費用	670	30	700	△26	674
持分法投資損失(△)	△4,770	—	△4,770	—	△4,770
持分法適用会社への 投資額	2,000	—	2,000	—	2,000
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	16,570	124	16,694	—	16,694

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	国内事業	海外事業	計		
経常収益					
外部顧客に対する 経常収益	112,792	24,653	137,446	△178	137,267
セグメント間の 内部経常収益	15	—	15	△15	—
計	112,808	24,653	137,461	△194	137,267
セグメント利益	33,751	1,836	35,588	52	35,640
セグメント資産	1,198,326	14,005	1,212,332	△15,173	1,197,158
その他の項目					
減価償却費	13,120	950	14,070	—	14,070
資金運用収益	3,606	16	3,623	△13	3,609
資金調達費用	524	28	553	△13	539
持分法投資損失(△)	△796	—	△796	—	△796
持分法適用会社への 投資額	1,703	—	1,703	—	1,703
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	24,467	664	25,132	—	25,132

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 調整額は、主にセグメント間の取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	187円73銭	198円40銭
1株当たり当期純利益	22円14銭	22円01銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	22円11銭	22円00銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。控除した当該自己株式の期末株式数は前連結会計年度798千株、当連結会計年度3,587千株であります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	222,833	234,676
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,621	1,407
うち新株予約権	百万円	274	—
うち非支配株主持分	百万円	1,346	1,407
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	221,212	233,269
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	1,178,330	1,175,720

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度809千株、当連結会計年度2,511千株であります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	26,162	25,905
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	26,162	25,905
普通株式の期中平均株式数	千株	1,181,606	1,176,755
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	1,167	254
うち新株予約権	千株	1,167	254
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	842,606	927,647
現金	748,283	800,202
預け金	94,322	127,445
有価証券	80,826	91,173
地方債	22,756	21,106
社債	40,614	49,511
株式	7,632	9,349
その他の証券	9,823	11,205
貸出金	23,528	24,350
証書貸付	244	50
当座貸越	23,283	24,300
外国為替	0	0
外国他店預け	0	0
その他資産	95,618	97,739
前払費用	1,153	1,366
未収収益	9,191	8,867
金融派生商品	48	—
A T M 仮払金	81,885	83,152
その他の資産	3,339	4,353
有形固定資産	11,667	17,194
建物	1,602	1,612
A T M	7,318	12,761
その他の有形固定資産	2,745	2,819
無形固定資産	27,768	32,518
ソフトウェア	20,595	25,085
ソフトウェア仮勘定	7,168	7,429
その他の無形固定資産	4	4
前払年金費用	269	369
繰延税金資産	9,053	759
支払承諾見返	—	769
貸倒引当金	△50	△164
資産の部合計	1,091,287	1,192,358

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	686,633	784,892
普通預金	454,564	544,460
定期預金	231,971	240,346
その他の預金	98	84
譲渡性預金	800	750
社債	105,000	105,000
その他負債	68,389	68,262
未払法人税等	7,813	4,157
未払費用	5,463	6,118
A T M仮受金	45,052	47,046
資産除去債務	366	361
その他の負債	9,692	10,578
賞与引当金	361	363
株式給付引当金	236	634
支払承諾	—	769
負債の部合計	861,421	960,671
純資産の部		
資本金	30,702	30,724
資本剰余金	30,702	30,724
資本準備金	30,702	30,724
利益剰余金	168,025	170,879
利益準備金	0	0
その他利益剰余金	168,025	170,879
繰越利益剰余金	168,025	170,879
自己株式	△338	△1,081
株主資本合計	229,091	231,246
その他有価証券評価差額金	499	440
評価・換算差額等合計	499	440
新株予約権	274	—
純資産の部合計	229,866	231,687
負債及び純資産の部合計	1,091,287	1,192,358

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	120,275	111,672
資金運用収益	3,575	3,605
貸出金利息	3,462	3,489
有価証券利息配当金	26	29
コールローン利息	0	1
預け金利息	86	85
役務取引等収益	116,016	106,729
受入為替手数料	3,062	3,438
A T M受入手数料	108,750	99,310
その他の役務収益	4,203	3,980
その他業務収益	302	211
外国為替売買益	302	211
その他経常収益	381	1,126
貸倒引当金戻入益	67	—
その他の経常収益	313	1,126
経常費用	75,261	77,078
資金調達費用	670	524
預金利息	99	67
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△12	△9
借入金利息	11	0
社債利息	570	467
役務取引等費用	20,228	20,176
支払為替手数料	1,591	1,773
A T M設置支払手数料	15,774	15,911
A T M支払手数料	1,001	575
その他の役務費用	1,861	1,916
営業経費	54,280	56,138
その他経常費用	82	238
貸倒引当金繰入額	—	113
貸出金償却	0	—
株式等償却	38	88
その他の経常費用	43	36
経常利益	45,013	34,593
特別損失	5,108	726
固定資産処分損	98	226
関係会社株式評価損	5,009	499
税引前当期純利益	39,905	33,867
法人税、住民税及び事業税	13,777	9,721
法人税等調整額	△1,546	8,320
法人税等合計	12,230	18,041
当期純利益	27,675	15,825

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	30,679	30,679	30,679	0	157,847	157,847	△352	218,854	
当期変動額									
新株の発行	23	23	23					46	
剰余金の配当					△13,639	△13,639		△13,639	
当期純利益					27,675	27,675		27,675	
自己株式の取得							△3,857	△3,857	
自己株式の処分							13	13	
自己株式の消却					△3,857	△3,857	3,857	—	
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	23	23	23	—	10,177	10,177	13	10,237	
当期末残高	30,702	30,702	30,702	0	168,025	168,025	△338	229,091	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	492	492	320	219,667
当期変動額				
新株の発行				46
剰余金の配当				△13,639
当期純利益				27,675
自己株式の取得				△3,857
自己株式の処分				13
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	7	7	△46	△38
当期変動額合計	7	7	△46	10,198
当期末残高	499	499	274	229,866

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	30,702	30,702	30,702	0	168,025	168,025	△338	229,091	
当期変動額									
新株の発行	21	21	21					43	
剰余金の配当					△12,971	△12,971		△12,971	
当期純利益					15,825	15,825		15,825	
自己株式の取得							△770	△770	
自己株式の処分							27	27	
自己株式の消却								—	
株主資本以外の項目 の当期変動額 （純額）									
当期変動額合計	21	21	21	—	2,854	2,854	△742	2,154	
当期末残高	30,724	30,724	30,724	0	170,879	170,879	△1,081	231,246	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	499	499	274	229,866
当期変動額				
新株の発行				43
剰余金の配当				△12,971
当期純利益				15,825
自己株式の取得				△770
自己株式の処分				27
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目 の当期変動額 （純額）	△59	△59	△274	△334
当期変動額合計	△59	△59	△274	1,820
当期末残高	440	440	—	231,687

5. その他

役員の異動

監査役の異動（2021年6月21日付）

○新任監査役候補

酒井 良次 （元 株式会社セブン-イレブン・ジャパン取締役専務執行役員監査室長）

○退任予定監査役

清水 明彦 （現 監査役）

補欠監査役の選任（2021年6月21日付）

○補欠監査役（社外）候補

江田 千重子 （現 補欠監査役）